

# 早川町国民健康保険 第3期データヘルス計画及び第4期特定健康診査等実施計画 概要

## データヘルス計画の概要・目的



「データヘルス計画」はデータ分析に基づく保健事業の実施内容やその目的・目標を、「特定健康診査実施計画」は保健事業の中核をなす特定健康診査・特定保健指導の実施方法や目標等をそれぞれ定めたもので、いずれも、健康寿命の延伸、被保険者の生活の質(QOL)の維持・向上、その結果としての医療費適正化に資することを目的としています。

このたび、令和5年度に両計画が最終年度を迎えることから、過去の取り組みの成果・課題を踏まえ、より効果的・効率的に保健事業を実施するために、「第3期データヘルス計画」と「第4期特定健康診査等実施計画」を一体的に策定します。

## 計画期間

令和6年度から令和11年度までの6年間とします。

## 第2期データヘルス計画等振り返り

- ・前期計画中はコロナ禍の影響で、地域の関係者と連携した啓蒙活動や、特定保健指導や教室等実施できなかった事業が多いです。特に教室関係の事業は実施しても参加者が集まらない為、個別の勧奨や指導に切り替える必要があります。
- ・メタボリックシンドロームの該当者割合が減少したり、糖尿病全体の医療費が減少したりと、データ的には改善傾向も見られましたが保健事業は計画通り実施できませんでした。確実に介入し、効果を評価できるような保健事業実施体制の見直しが必要です。継続して住民の健康意識を高めていく必要があります。
- ・特定健診の受診勧奨に関しては毎年実施ができ、全体の健診受診率は向上しました。若年男性の受診率があまり向上していないので、次期計画に向けては若年男性に向けての受診向上のための工夫が必要です。

## 計画の振り返り及び現状分析からみる健康課題

課題番号	健康課題
A	脳血管疾患の医療費割合(入院及び外来)が多く、レセプト1件当たりの費用額(入院)も県内1位です。また、糖尿病の医療費割合(入院及び外来)が第1位で、生活習慣病に占める医療費割合、介護認定者の有病率も県・国より高率です。
B	メタボ該当者の割合が県より高率で、ALT・HDLコレステロール・血圧・尿酸の有所見率が県・国より高いです。喫煙・就寝前夕食・運動不足等の生活習慣が原因と考えられます。山間地のため、食料の購入が不便で保存食に偏り、食事の塩分・糖分が多くなる傾向や、運動や外出、人々の交流の困難さ、医療・社会資源の希薄さが背景にあります。生活習慣の改善や、医療機関の受診に困難があることにより、生活習慣病の発症リスクが高いです。
C	若年層の健診受診率が低く、特に40歳代～50歳代男性の健診受診率が低い傾向です。特定健診の未受診により、生活習慣病の発見や治療開始が遅れる可能性があります。

## 対策の方向性

対応する健康課題	対策の方向性(目標を達成するための戦略)	対応する個別保健事業番号
A・B	生活習慣病の悪化により重篤な疾患を引き起こす可能性があります。特定健診や人間ドックなどの定期検診や、健診後のフォローを行い、重症化を防ぐ必要があります。	1-1 1-2 3
C	若年層の内から、生活習慣の改善が必要です。働き盛りで生活習慣に課題がみられる世代に対し、健康意識を高めてもらうような工夫が必要です。	1-1 3
A	糖尿病は悪化すると、重篤な合併症を発症し生活が困難になり医療費も高騰します。早期の内から治療や予防を行うよう医療機関への促しや、保健指導等で正しい知識を身に付け生活改善を促していく必要があります。	2

## 【計画全体の目的】

被保険者の健康保持増進に努めるため、保険者が保有するデータを活用しポピュレーションアプローチから重症化予防まで網羅的に保健事業を進め住民の健康意識を高めます。

## 目標達成に向けた評価設定

対応する健康課題	計画全体の目標	評価指標	直近実績(R4)	目標値(R11)
A・B・C	働き盛りで生活習慣に課題がみられる世代に対し、健康意識を高めてもらうような工夫を行う事や、健診後のフォローを丁寧に行う事で、生活習慣病の重症化を予防します。	運動習慣のある者の割合	46.3%	48.8%
		血圧が保健指導判定値以上の者の割合	63.2%	63.2% 以下
		メタボリックシンドロームの該当者及び予備群の割合	25.9%	18.2%
A	糖尿病を罹患している人に、早期から糖尿病の治療や生活改善を促すことで、糖尿病の重症化を予防し、糖尿病性腎症の悪化を防ぎます。	HbA1c6.5%以上の者の割合(高血糖者の割合)	0.0%	0.0%
		糖尿病性腎症病期分類の悪化率(短期)	6.7% (R3→R4)	3.8% (R10→R11)
		糖尿病性腎症病期分類の悪化率(中長期)	9.5% (R1→R4)	11.6% 以下 (R5→R11)

## 個別事業の設定

裏面の4事業を柱に保健事業を展開

第3期データヘルス計画 保健事業

(事業番号1-1) 特定健診受診率向上対策

■概要

- ①・対象者全員に受診勧奨を実施します。
  - ・医療機関と連携し受診者の情報が特定検診に利用できるようにします。
- ②健診申し込みのない40歳代から50歳代男性に電話による受診勧奨をします。

■対象者

国民健康保険被保険者  
①特定健診対象者全員 ②40歳代～50歳代男性

■主な評価指標

評価指標	直近実績 (R4)	目標値 (R11)
生活習慣改善意欲改善意欲なしの人の割合	39.0%	27.8%
特定健康診査受診率	57.8%	60.0%

重点

(事業番号2) 糖尿病性腎症重症化予防事業

■概要

特定健康診査の検査値とレセプトデータから対象者を選定し、①医療機関未受診者、②治療中断者へは受診勧奨を行います。また、③血糖コントロール不良者④慢性腎臓病ハイリスク者には、かかりつけ医と連携し、保健師または栄養士による保健指導を実施します。

■対象者

健康診査の検査データ及びレセプトデータから病気を特定し、対象者を特定。

■主な評価指標

評価指標	直近実績 (R4)	目標値 (R11)
糖尿病治療中断者数	0人	0人
指導対象者③の健診値の悪化率(HbA1c)	—	20%
指導対象者④の健診値の悪化率糖(糖尿病性腎症病期)	—	5%
保健指導後の生活習慣改善者率	—	60%

(事業番号1-2) 特定保健指導実施の向上

■概要

メタボリックシンドロームに着目した指導を行い、糖尿病、高血圧症、脂質異常症等の生活習慣病の予防を図ります。

■対象者

特定健診受診者における特定保健指導基準該当者(国の基準に準ずる)

■主な評価指標

評価指標	直近実績 (R4)	目標値 (R11)
特定保健指導による特定保健指導対象者の減少率	100%	25.0%以上
特定保健指導実施率(全体)	0.0%	60.0%
動機付け支援実施率	0.0%	30.0%
積極的支援実施率	0.0%	15.0%

(事業番号3) 生活習慣病予防に関する情報発信

■概要

広報、健康まつり、地区の健康相談などで生活習慣病予防に関する情報を発信したり、女性団体等の協力を得ながら地域に浸透させていきます。

■対象者

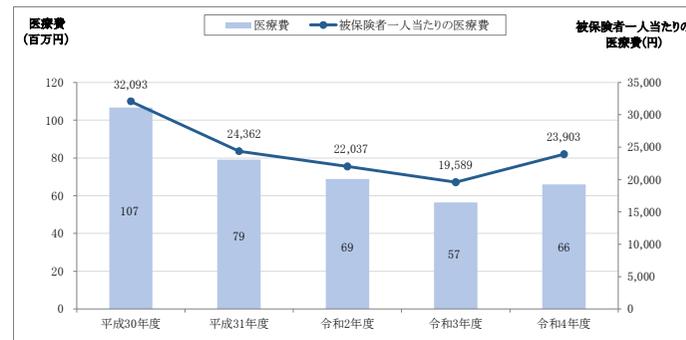
全町民

■主な評価指標

評価指標	直近実績 (R4)	目標値 (R11)
「1回30分以上の運動なし」の質問項目改善	53.7%	48.0%
「週3回以上就寝前夕食」の質問項目の改善	18.3%	11.4%
広報誌等への掲載回数	2回	2回
各イベントや団体への情報提供回数	6回	6回

参照データ

年度別 医療費の状況



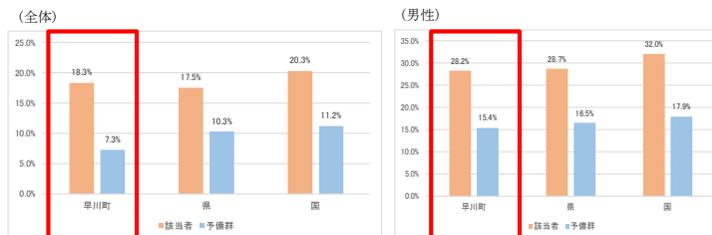
出典：国保データベース(KDB)システム「健診・医療・介護データからみる地域の健康課題」

細小分類による医療費上位5疾病(令和4年度)

順位	細小分類別疾患	医療費(円)	割合(%) ※
1	糖尿病	5,216,170	7.9%
2	統合失調症	3,878,050	5.9%
3	うつ病	3,592,220	5.5%
4	大腸がん	3,497,850	5.3%
5	クモ膜下出血	3,200,960	4.9%

※割合…総医療費に占める割合。  
※細小分類のうち、「その他」及び「小児科」については上位10疾病の対象外としている。  
出典：国保データベース(KDB)システム「医療費分析(2)大、中、細小分類」

令和4年度メタボリックシンドローム該当者・予備群の状況(全体と男性)



出典：国保データベース(KDB)システム「メタボリックシンドローム該当者・予備群」

検査項目別有所見者の状況(男女合計)(令和4年度)

区分	BMI	HDL	尿酸	収縮期血圧	拡張期血圧	クレアチニン	心電図	eGFR		
									25以上	40未満
早川町	40歳～64歳	人数(人)	11	4	3	12	8	0	7	2
		割合(%)	39.3%	14.3%	10.7%	42.9%	28.6%	0.0%	25.0%	7.1%
	65歳～74歳	人数(人)	12	1	5	36	15	2	12	19
	割合(%)	22.2%	1.9%	9.3%	66.7%	27.8%	3.7%	22.2%	35.2%	
全体(40歳～74歳)	人数(人)	23	5	8	48	23	2	19	21	
	割合(%)	28.0%	6.1%	9.8%	68.6%	24.4%	2.4%	23.2%	25.6%	
県	割合(%)	24.4%	4.2%	2.7%	49.0%	27.1%	1.1%	16.1%	19.6%	
国	割合(%)	26.8%	3.9%	6.7%	48.2%	20.7%	1.3%	21.7%	21.9%	

出典：国保データベース(KDB)システム「健診有所見者状況」より抜粋